平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月26日

上場会社名　株式会社 山形銀行　　上場取引所　東
コード番号　8344　URL　http://www.yamagatabank.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役頭取　(氏名) 長谷川　吉茂
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長　(氏名) 丹野　晴彦　TEL 023-623-1221

四半期報告書提出予定日　平成25年8月7日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	12,877	△0.4	3,904	80.1	2,350	100.0
25年3月期第1四半期	12,927	9.6	2,168	△11.2	1,175	△23.1

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　837百万円　(△16.0%)　25年3月期第1四半期　996百万円　(△54.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	13.79	―
25年3月期第1四半期	6.89	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,286,403	134,168	5.6
25年3月期	2,312,413	133,849	5.5

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　127,603百万円　25年3月期　127,383百万円
(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	3.00	―	3.00	6.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		3.00	―	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,500	△7.8	4,000	0.7	2,300	11.7	13.49
通期	45,000	△6.1	7,900	△19.2	4,500	△17.5	26.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	172,000,000 株	25年3月期	172,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,521,401 株	25年3月期	1,518,116 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	170,480,329 株	25年3月期1Q	170,488,675 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付書類)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報……2
(1)連結経営成績に関する定性的情報……2
(2)連結財政状態に関する定性的情報……2
(3)連結業績予想に関する定性的情報……2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項……2
3. 四半期連結財務諸表……3
(1)四半期連結貸借対照表……3
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書……4
(3)継続企業の前提に関する注記……6
(4)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記……6

[説明資料]　平成26年3月期　第1四半期決算の概要について【単体】……7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間の経常収益は、国債等債券売却益を中心にその他業務収益は増加したものの、貸倒引当金戻入益の減少を主因にその他経常収益が減少したことなどから、128 億 77 百万円（前年同期比 50 百万円減収）となりました。

経常費用は、株式等売却損および株式等償却が減少したことなどから、89 億 73 百万円（同 17 億 86 百万円減少）となりました。

この結果、経常利益は 39 億 4 百万円（同 17 億 36 百万円増益）、四半期純利益は 23 億 50 百万円（同 11 億 75 百万円増益）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の貸出金残高は、地方公共団体向け貸出を中心に増加し、1 兆 3,269 億円（前連結会計年度末比 7 億円増加、前年同期比 501 億円増加）となりました。

預金等の当第１四半期連結会計期間末残高は、季節的要因により前連結会計年度末比では減少しておりますが、前年同期比では個人預金を中心に堅調に推移し、2 兆 788 億円（前連結会計年度末比 127 億円減少、前年同期比 563 億円増加）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間の四半期純利益は、平成 25 年 5 月 13 日に公表した第２四半期の業績予想を上回っておりますが、今後の経済・金融情勢等が与信関係費用および有価証券関係損益に影響を与える可能性があることから、現時点において業績予想の修正はございません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はございません。

３．【四半期連結財務諸表】
（１）【四半期連結貸借対照表】

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
現金預け金	87,777	35,066
コールローン及び買入手形	72,644	41,426
買入金銭債権	6,167	6,878
商品有価証券	34	60
有価証券	771,994	826,677
貸出金	1,326,192	1,326,904
外国為替	1,029	1,080
その他資産	20,624	22,262
有形固定資産	13,268	13,213
無形固定資産	1,366	1,352
繰延税金資産	481	480
支払承諾見返	21,232	20,863
貸倒引当金	△10,401	△9,864
資産の部合計	2,312,413	2,286,403
負債の部		
預金	1,977,246	1,954,594
譲渡性預金	114,393	124,251
コールマネー及び売渡手形	538	16,501
債券貸借取引受入担保金	15,366	2,021
借用金	25,491	9,905
外国為替	38	37
その他負債	17,011	17,347
役員賞与引当金	20	－
退職給付引当金	1,129	1,029
役員退職慰労引当金	276	269
睡眠預金払戻損失引当金	187	187
偶発損失引当金	147	147
利息返還損失引当金	225	221
繰延税金負債	3,646	3,245
再評価に係る繰延税金負債	1,612	1,612
支払承諾	21,232	20,863
負債の部合計	2,178,564	2,152,235
純資産の部		
資本金	12,008	12,008
資本剰余金	4,939	4,939
利益剰余金	96,216	98,055
自己株式	△820	△822
株主資本合計	112,343	114,181
その他有価証券評価差額金	17,136	14,517
繰延ヘッジ損益	△3,108	△2,107
土地再評価差額金	1,012	1,012
その他の包括利益累計額合計	15,039	13,422
少数株主持分	6,465	6,564
純資産の部合計	133,849	134,168
負債及び純資産の部合計	2,312,413	2,286,403

（２）【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第１四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
経常収益	12,927	12,877
資金運用収益	6,954	6,856
（うち貸出金利息）	5,034	4,793
（うち有価証券利息配当金）	1,866	1,991
役務取引等収益	1,672	1,802
その他業務収益	2,350	3,487
その他経常収益	1,950	730
経常費用	10,759	8,973
資金調達費用	772	764
（うち預金利息）	405	434
役務取引等費用	525	559
その他業務費用	1,624	1,632
営業経費	6,012	5,954
その他経常費用	1,823	62
経常利益	2,168	3,904
特別損失	4	2
固定資産処分損	4	2
税金等調整前四半期純利益	2,163	3,901
法人税、住民税及び事業税	87	564
法人税等調整額	806	883
法人税等合計	894	1,448
少数株主損益調整前四半期純利益	1,269	2,453
少数株主利益	94	103
四半期純利益	1,175	2,350

【四半期連結包括利益計算書】
【第１四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,269	2,453
その他の包括利益	△273	△1,616
その他有価証券評価差額金	307	△2,617
繰延ヘッジ損益	△580	1,001
四半期包括利益	996	837
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	903	733
少数株主に係る四半期包括利益	92	103

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はございません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はございません。

[説明資料]

平成26年3月期 第1四半期決算の概要について

1. 損益の状況(単体)

当行の平成26年3月期第1四半期(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)決算の概要についてお知らせします。

○経常収益…… 112億37百万円(前年同期比 △86百万円)
国債等債券売却益が増加したものの、貸倒引当金戻入益が減少したことなどから、経常収益は前年同期比86百万円の減収となりました。
○実質業務純益…… 32億40百万円(前年同期比 ＋11億36百万円)
役務取引等利益の増加に加え、債券関係損益の良化を主因にその他業務利益が大幅に増加したことなどから、実質業務純益は前年同期比11億36百万円の増益となりました。
○経常利益…… 37億14百万円(前年同期比 ＋17億26百万円)
○四半期純利益…… 23億41百万円(前年同期比 ＋11億72百万円)
貸倒引当金戻入益は減少したものの、業務純益の増加に加え、株式等関係損益が良化したことなどから、経常利益は前年同期比17億26百万円の増益、四半期純利益は同11億72百万円の増益となりました。
なお、経常利益および四半期純利益が当第1四半期時点で第2四半期業績予想を上回っておりますが、今後の経済・金融情勢等が与信関係費用および有価証券関係損益に影響を与える可能性があることから、現時点において第2四半期の業績予想は修正しておりません。

(単位:百万円)

		26年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計)	前年同期比	25年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計)	26年3月期 第2四半期 業績予想 (6ヵ月累計)
1	**経常収益**	**11,237**	**△ 86**	**11,324**	**19,200**
2	業務粗利益	8,673	1,132	7,541	
3	(コア業務粗利益)	7,184	223	6,961	
4	資金利益	6,083	△ 87	6,171	
5	役務取引等利益	870	82	788	
6	その他業務利益	1,719	1,137	581	
7	うち債券関係損益	1,489	908	580	
8	経費(除く臨時処理分)	5,432	△ 3	5,436	
9	人件費	2,830	30	2,800	
10	物件費	2,191	△ 38	2,230	
11	税金	410	4	405	
12	**実質業務純益**	**3,240**	**1,136**	**2,104**	
13	コア業務純益	1,751	227	1,524	
14	一般貸倒引当金繰入額 ①	－	－	－	
15	**業務純益**	**3,240**	**1,136**	**2,104**	
16	臨時損益	473	590	△ 116	
17	うち不良債権処理額 ②	0	△ 2	3	
18	うち貸倒引当金戻入益 ③	199	△ 1,493	1,692	
19	うち株式等関係損益	161	1,911	△ 1,750	
20	**経常利益**	**3,714**	**1,726**	**1,988**	**3,700**
21	特別損益	△ 2	1	△ 4	
22	税引前四半期純利益	3,711	1,728	1,983	
23	法人税等合計	1,370	555	814	
24	**四半期純利益**	**2,341**	**1,172**	**1,168**	**2,300**
25	与信関係費用(①＋②－③)	△ 198	1,490	△ 1,689	

(注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。
2. コア業務純益は、実質業務純益から債券関係損益を除いて算出しております。

2. 金融再生法開示債権(単体)

金融再生法開示債権は、前年同期比11億円減少して239億円となりました。
不良債権比率は、前年同期比0.14ポイント良化して1.76%となり、引き続き良好な水準を維持しております。

(単位:億円、%)

	25年6月末	25年3月末比	24年6月末比	25年3月末	24年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	65	△ 1	△ 21	66	86
危険債権	142	△ 2	5	144	137
要管理債権	31	△ 5	4	36	27
小　　計 (A)	239	△ 8	△ 11	247	250
正常債権	13,378	14	500	13,364	12,878
合　　計 (B)	13,618	6	489	13,612	13,129
不良債権比率 (A)／(B)	1.76	△ 0.05	△ 0.14	1.81	1.90

(注) 1. 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第6条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、当行の定める自己査定基準に基づき算出しております。
2. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。
3. 部分直接償却は実施しておりません。

3. 時価のある有価証券の評価差額(単体)

その他有価証券の評価差額は、株式を中心に増加し、前年同期比94億円増加の218億円の評価益となりました。

(単位:億円)

	25年6月末				25年3月末				24年6月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
その他有価証券	8,175	218	247	29	7,629	263	279	16	7,266	124	186	62
株式	331	110	115	4	309	85	89	4	260	5	37	32
債券	6,786	80	98	18	6,231	144	151	6	5,999	133	139	5
その他	1,058	27	33	5	1,088	33	39	5	1,005	△ 15	9	24

(注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券は、上表に含めておりません。
3. 子会社・関連会社株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、時価のある有価証券には含めておりません。
4. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位:億円)

	25年6月末				25年3月末				24年6月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
満期保有目的	87	0	1	0	88	1	1	0	88	1	1	0
債券	87	0	1	0	88	1	1	0	88	1	1	0

4. 自己資本比率(国内基準)

25年6月末の自己資本比率(国内基準)については、現在算出中であり、確定次第、別途開示する予定であります。

5. 貸出金の残高(単体)

貸出金は、個人向け貸出および地方公共団体向け貸出が増加したことから、前年同期比495億円増加の1兆3,344億円となりました。

(単位:億円)

	25年6月末	25年3月末比	24年6月末比	25年3月末	24年6月末
貸出金(期末残高)	13,344	6	495	13,338	12,849
一般貸出	7,004	△ 122	△ 26	7,126	7,030
個人向け	3,724	12	156	3,712	3,568
うち住宅ローン	3,536	17	149	3,519	3,387
地方公共団体向け	2,615	116	366	2,499	2,249

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

6. 預金等および預かり金融資産の残高(単体)

預金等は、個人預金を中心に順調に推移し、前年同期比563億円増加の2兆858億円となりました。
預かり金融資産は、前年同期比272億円増加の2,935億円となりました。

(1) 預金等

(単位:億円)

	25年6月末	25年3月末比	24年6月末比	25年3月末	24年6月末
預金等(期末残高)	20,858	△ 129	563	20,987	20,295
個人預金	14,472	363	552	14,109	13,920
法人預金	4,433	△ 353	91	4,786	4,342
公金預金	1,812	△ 62	△ 90	1,874	1,902
金融機関預金	140	△ 76	11	216	129

(注) 1. 預金等には譲渡性預金を含んでおります。
2. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(2) 預かり金融資産

(単位:億円)

	25年6月末	25年3月末比	24年6月末比	25年3月末	24年6月末
預かり金融資産	2,935	12	272	2,923	2,663
投資信託	727	△ 38	76	765	651
公共債	448	△ 22	△ 86	470	534
個人年金保険	1,759	71	282	1,688	1,477

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。